

創成川下水処理場

施設管理者 : 創成川水処理センター
施設所在地 : 北海道札幌市北区麻生町 8 丁目 1 番 15 号
調査見学期 : 平成 5 年
施設概要

「創成川下水処理場」は、札幌市北区麻生町 8 丁目（創成川の左岸）に位置しており、札幌市で初めての大規模処理場として昭和 42 年 4 月に運転を開始した。その後、市中心部の昼間人口の増加による汚水量の増大に対処するために、昭和 56 年 4 月に第 2 処理施設を運転開始したが、この施設は土地の有効利用を図るために池槽設備を市営麻生球場の地下部に設置した、全国でも例が無い施設である。（GEC ニュース第 46 号より抜粋）

施設の諸能力

①汚水処理

排除方式 : 合流式

処理方式 : 標準活性汚泥法

処理能力 : 第 1 処理施設 96,000
第 2 処理施設 48,000
全体 144,000 m³/日

②汚泥処理

脱水方式 : 薬注加圧脱水式

脱水能力 : 45.6 t/日

③高度処理

処理方式 : 急速砂ろ過法（ろ過速度 240 m/日）

理能力 : (現在) 48,000 m³/日 (4 池)
(計画) 144,000 m³/日 (12 池)

